
DUS-DD v1.3.6.13

取扱説明書

株式会社ディ・エム・シー

この取扱説明書で提供するソフトウェアは、使用許諾契約に基づいて提供され、その内容に同意する場合にのみ使用することが出来ます。

著作権

Copyright © 2013 DMC Co., Ltd

商標

Microsoft、Windows は Microsoft Corporation の米国に於ける登録商標または商標です。

—目次—

1. 構成及び概要.....	3
1-1. 構成.....	3
1-2. 概要.....	3
2. システム要件.....	4
3. インストールと起動.....	5
4. アンインストール.....	8
5. タッチパネルドライバの設定手順.....	10
5-1. タッチパネルドライバの動作までの流れ.....	10
6. デバイスの追加.....	11
6-1. タッチパネルデバイス一覧.....	11
6-2. インストール.....	13
6-3. アンインストール.....	20
7. 基本設定.....	22
7-1. ソフトウェア設定.....	23
7-2. タッチ入力設定.....	24
7-3. ハードウェア設定.....	26
7-4. ハードウェア情報.....	27
7-5. 設定ファイル.....	28
8. タッチ設定.....	29
8-1. タッチパネルの構成.....	32
8-2. タッチパネルの調整方法.....	33
9. マウス設定.....	34
9-1. マウスの構成画面.....	35
9-2. マウスの構成方法.....	36
9-3. マウスの調整方法.....	37
10. 情報.....	38

1. 構成及び概要

1-1. 構成

DUS-DD は以下より構成されます。

- ・ 設定ツール本体
- ・ 設定ファイル
- ・ ドライバー

1-2. 概要

システム概要

DUS-DD ではタッチパネルを動作させるために必要となる以下の機能を提供しています。

- ・ タッチパネルドライバのインストール/アンインストール
- ・ タッチパネルドライバの設定
- ・ タッチパネルドライバの監視

設定は全て本ツールで行います。

2. システム要件

日本語版 Windows XP/Windows7/Windows8 32bit Home 以上の Edition

.Net Framework3.5

システムドライブに 10MB 程度の空き容量＋データファイル保存容量

(注意)Windows8 のシステムビルダーバージョンは対象外となります。

インストール先は下記となります。

システムドライブ¥Program Files¥DUS-DD¥以下

また、Windows7 で使用される場合で、かつマルチモニタ上でタッチ入力を行う場合はグラフィックドライバが DirectX9 対応及び WDDM1.0 以上である必要があります。

Windows XP で使用される場合はシングルタッチのマウス入力となります。

3. インストールと起動

「DUS-DD.msi」をダブルクリックして下さい。

セットアップウィザードが開始するので、「次へ」をクリックしてインストールして下さい。





インストール完了後、「閉じる」を押下してください。

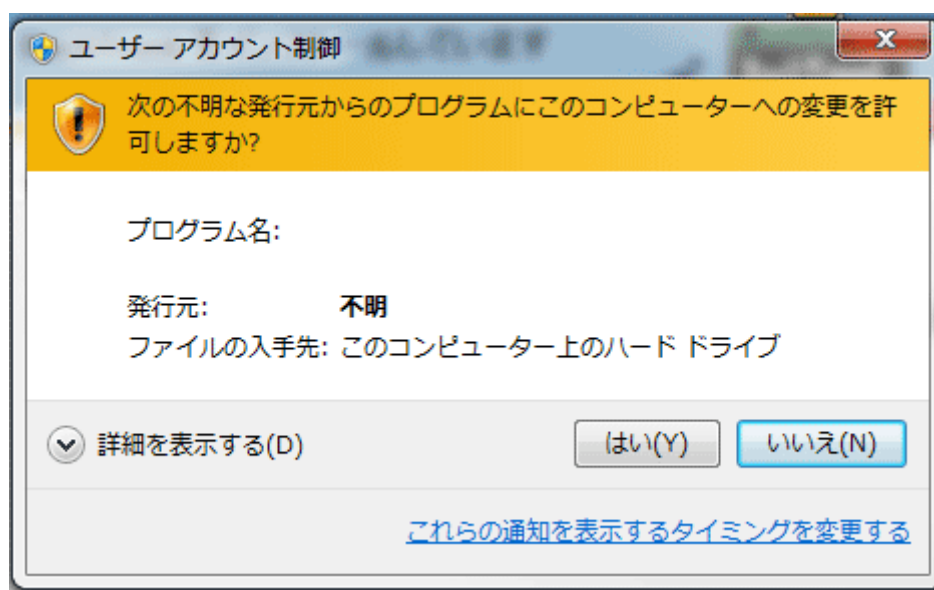
正常にインストールされればデスクトップに”「DUS-DD」のショートカット”が作成されます。



ショートカットをダブルクリック、もしくはプログラムファイルから「システムドライブ ¥ Program Files¥DUS-DD¥bin¥ DUS-DD.exe」を選択すれば設定ツールが起動します。

・Windows7/8 でのご使用の場合

Windows7 で使用する場合、「DUS-DD.exe」はドライバーのインストールを行う為、**管理者権限が必要となります**。UAC(ユーザーアカウント制御)の設定によっては以下の様なダイアログが表示される場合があります。「はい」を選択し起動して下さい。



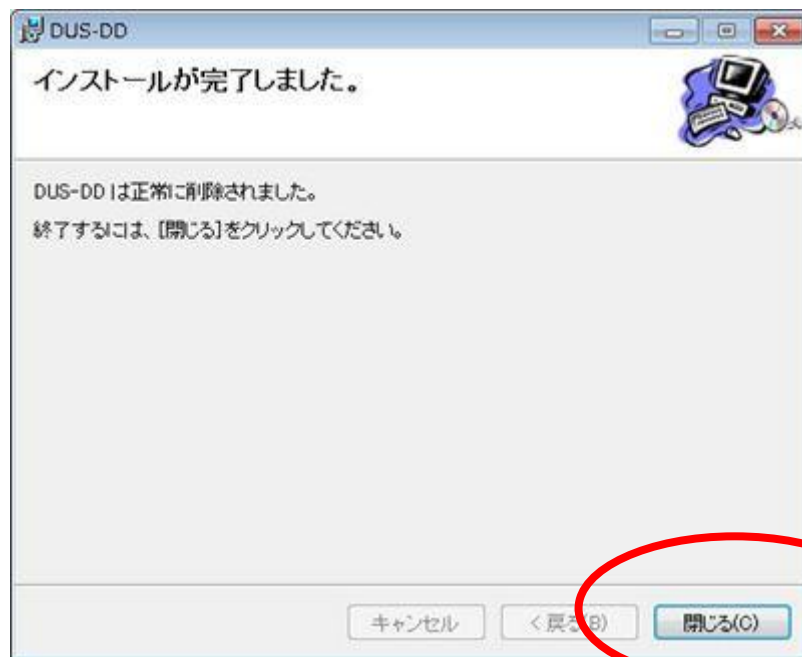
以上でインストールは完了です。

4. アンインストール

「DUS-DD.msi」をダブルクリックして下さい。

DUS-DD.msi の修復／削除メニューが表示されるので、「DUS-DD の削除」を選択して「完了」ボタンをクリックして下さい。





インストール完了後、「閉じる」を押下して下さい。

以上でアンインストールは完了です。

5. タッチパネルドライバーの設定手順

5-1. タッチパネルドライバーの動作までの流れ

タッチパネルドライバーを使用するには各画面で以下の手順が必要です。

1. デバイス追加画面
タッチパネルドライバーのインストール
2. 設定ファイルの選択
基本設定よりインストールしたドライバーを選択後、任意の設定ファイルを選択します。
※ドライバーインストール時の初期入力モードはタッチ入力です。
3. タッチパネルの構成
タッチ入力の場合はタッチ設定より TabletPC 設定のセットアップ
マウス入力の場合はマウス設定よりマウスの構成のセットアップ

6. デバイスの追加

6-1. タッチパネルデバイス一覧


接続している USB のタッチパネルコントローラ及び接続可能な COM ポートが表示されます。



タッチパネルを接続すると自動的に画面が更新されます。
※インストール/アンインストール中は自動更新されません。

手動でリストを更新する場合は「リスト更新」ボタンを選択して下さい。

アイコンは以下に分類して表示します。

アイコン	接続種別	備考
 USB Port Touch Panel Controller	USB	既にドライバーをインストールしてある場合は表示しません。
 COM Port (COM1) 未接続	COM ポート VCP ポート	既にドライバーをインストールしてある場合は表示しません。
 TP Driver (Touch Driver) ID:1	インストール済み ドライバー	USB/COM/VCP 接続のタッチパネルに ドライバーがインストールされた状態

6-2. インストール

タッチパネルドライバーをインストールします。

インストールは以下の手順に従って行って下さい。

またインストールを行う際はタッチパネルを接続した状態で行ってください。

1. インストール対象デバイスの選択



タッチパネルデバイス一覧より、インストール対象のデバイスを選択し、「インストール」を押下します

もしくは、インストールを行いたいタッチパネルをタッチしてください。

タッチされたコントローラが選択されます。

インストール対象のデバイスは以下です。

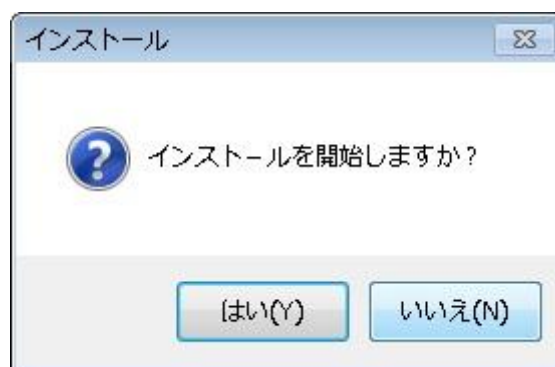
USB 接続/DMC 製 DUS コントローラ

シリアル(TTL)接続/DMC 製 DUS コントローラ

RS-232C 接続では、「インストール」が押下された時点でコントローラの接続が確認できていない場合はインストールを開始できません。



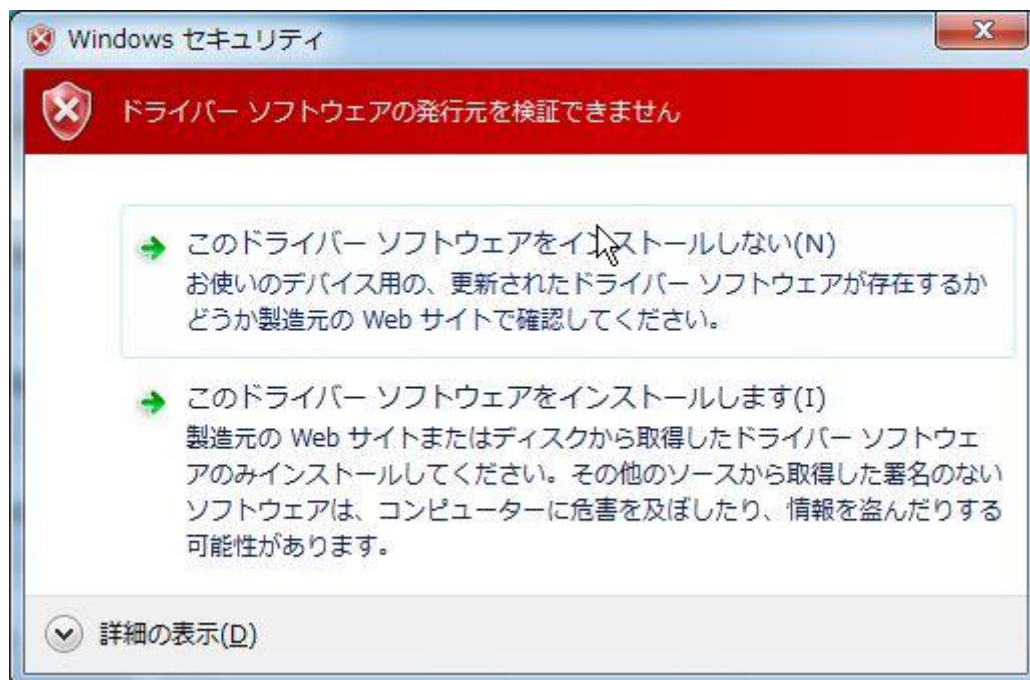
2. 確認ダイアログが表示されます。「はい」を選択します。



3. 初回インストール時は以下のダイアログが表示されます

Windows7 の場合

「このドライバー ソフトウェアをインストールします」を選択します。



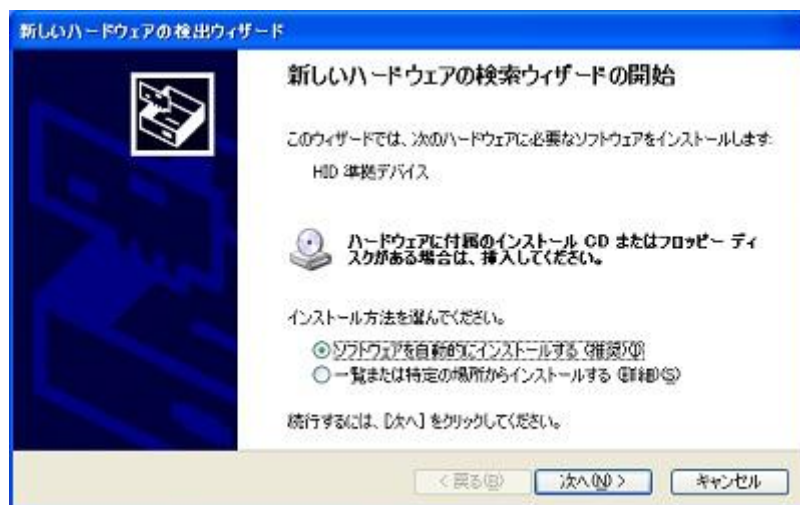
WindowsXP の場合

「続行」を選択します。

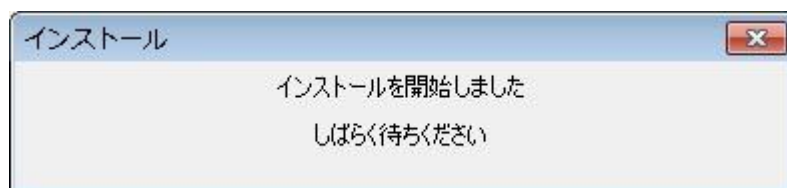


上記画面は複数回表示される場合があります、その都度「続行」を押下して下さい。

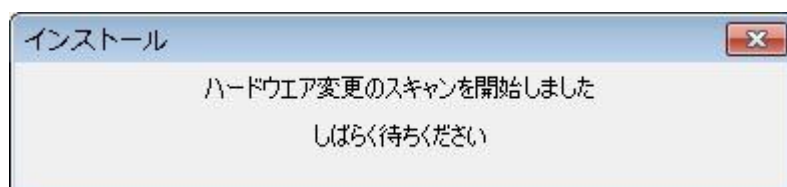
WindowsXP の場合にインストール中に下記の画面が表示される場合があります。
自動的にインストールされますので操作は行わないで下さい。



4. インストールが開始され以下の様な表示がされます、しばらくお待ち下さい。

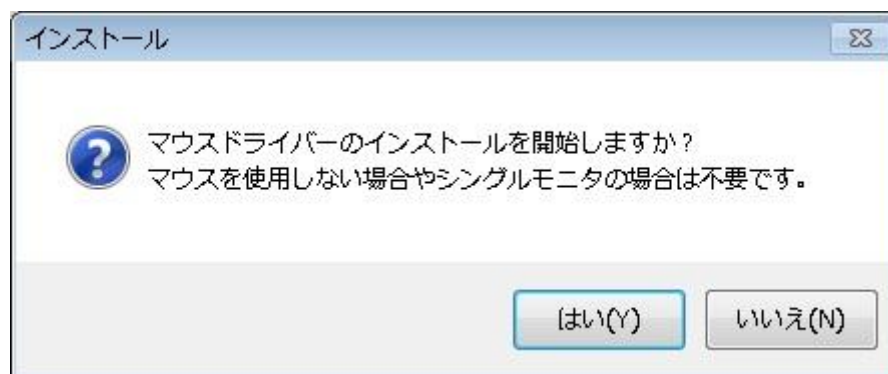


5. インストールが完了し、デバイスをチェックしています、しばらくお待ち下さい。



6. マルチモニタ環境でマウスを使用する場合は以下で「はい」を選択しマウス用ドライバーをインストールします。

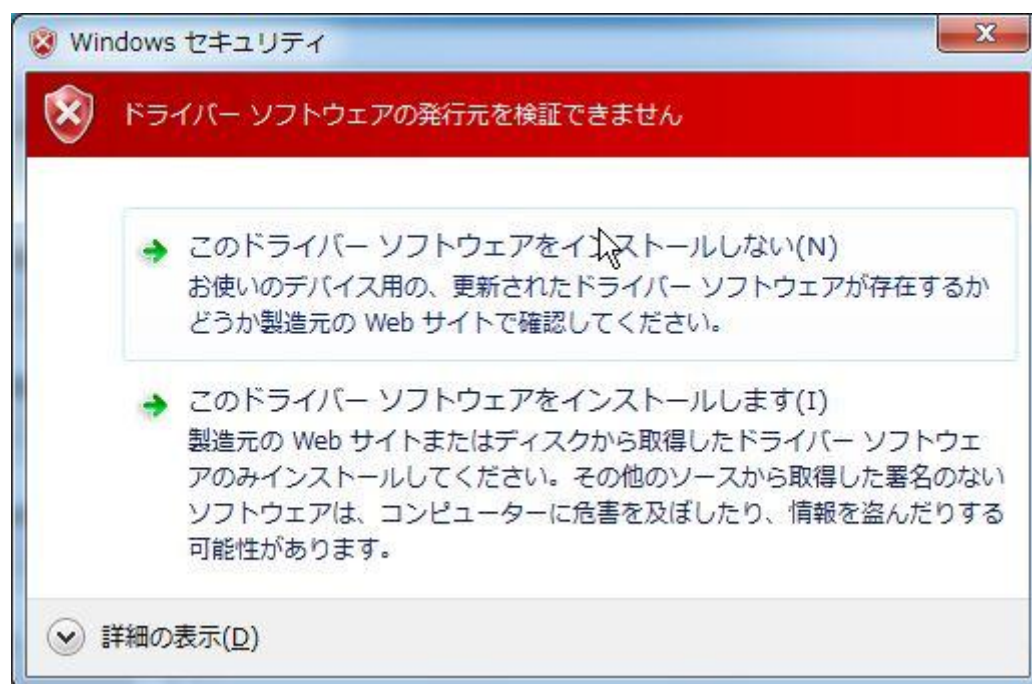
※タッチのみの使用及びシングルモニタの場合はインストール不要です。



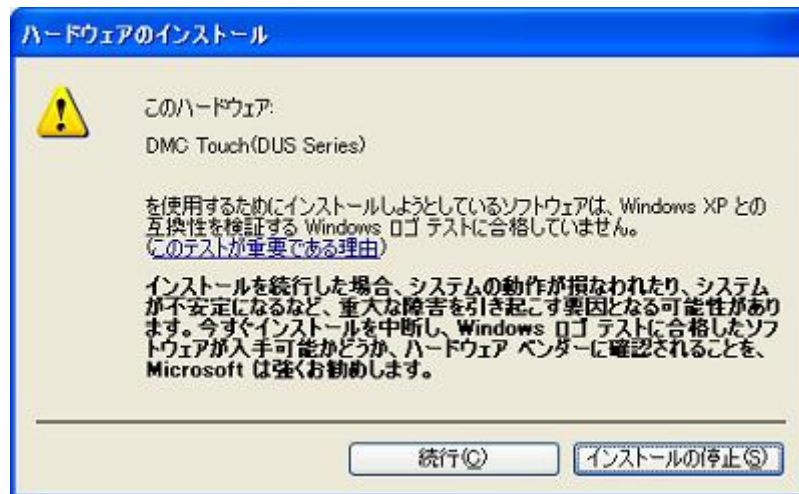
7. 初回インストール時は以下のダイアログが表示されます。

Windows7 の場合

「このドライバー ソフトウェアをインストールします」を選択します。



WindowsXP の場合
「続行」を選択します



8. インストールが完了するとダイアログが表示されます、「OK」を押下して下さい。



9. インストール完了



インストールが完了すると「タッチパネルデバイス」一覧にドライバーのアイコンが表示されます。

完了後、PC を再起動して下さい。

以上でインストールは完了です。

6-3. アンインストール

タッチパネルドライバーをアンインストールします。
アンインストールは以下の手順に従って行って下さい。

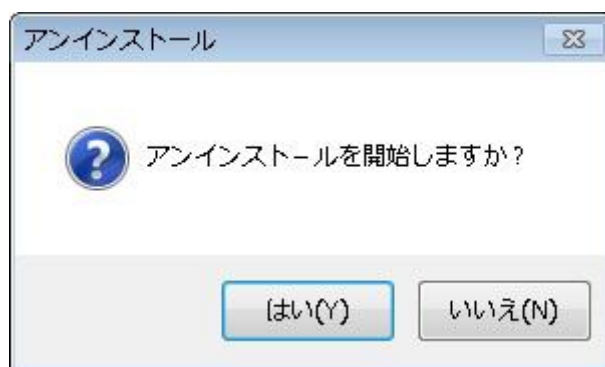
1. アンインストール対象のデバイスを選択



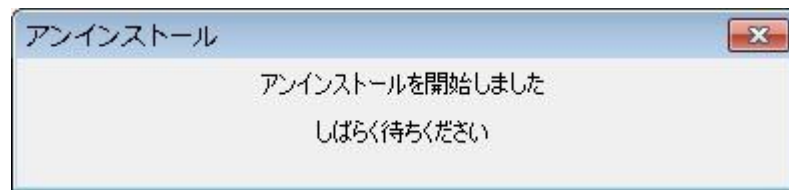
タッチパネルデバイス一覧のドライバーのアイコンを選択し「アンインストール」を押下します。

もしくは、アンインストールを行いたいタッチパネルをタッチしてください。
タッチされたドライバーが選択されます。

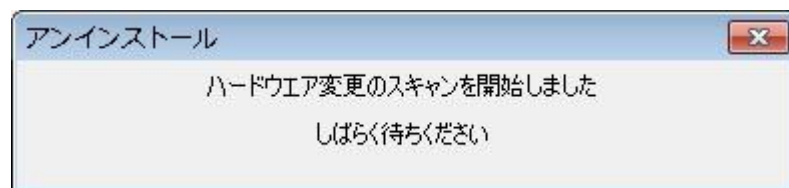
2. 確認ダイアログが表示されます。「はい」を選択します。



3. アンインストール中です、しばらくお待ち下さい。



4. アンインストールが完了し、デバイスをチェックしています、しばらくお待ち下さい。



5. アンインストールが完了しました、「OK」を押下後、PC を再起動して下さい。



以上でアンインストールは完了です。

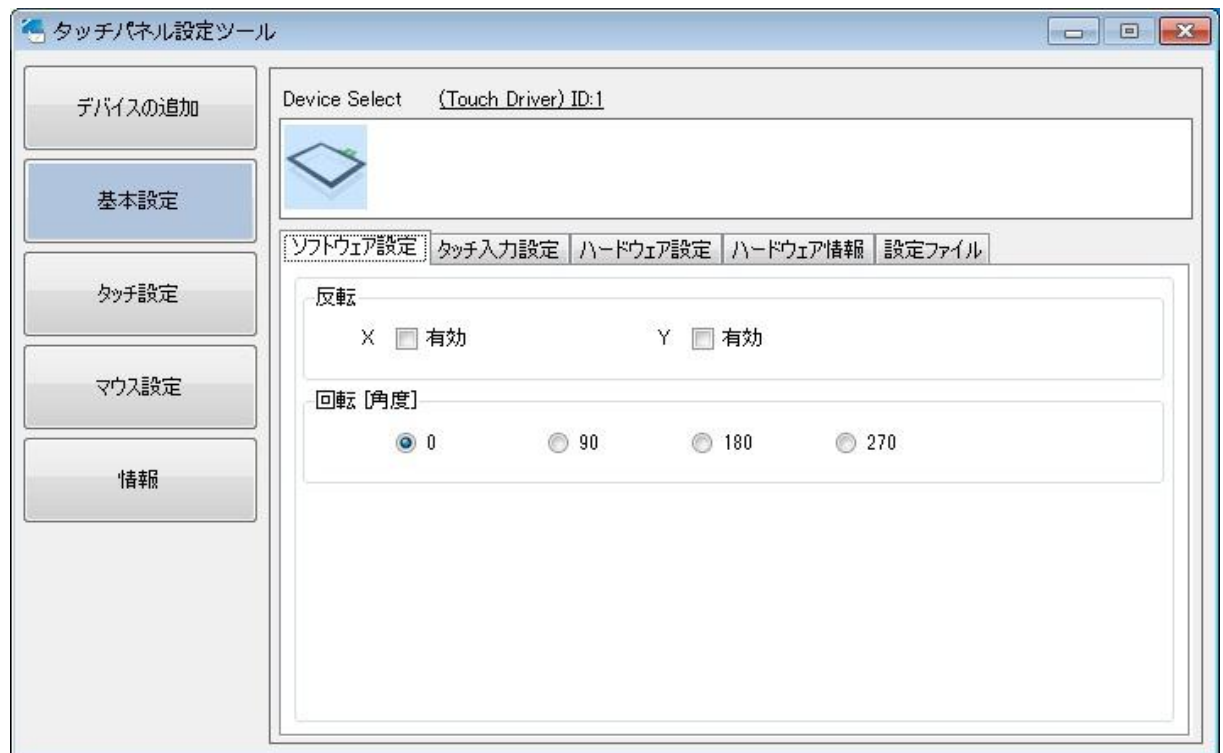
7. 基本設定



ドライバーおよびコントローラを、個別に設定やメンテナンスを行うことができます。

設定を行う際は”Device Select”よりドライバーまたはタッチパネルコントローラを選択します。もしくは、設定を行いたいタッチパネルをタッチすることで、タッチされたドライバーまたはタッチパネルコントローラが選択されます。

7-1. ソフトウェア設定



現在選択されているドライバーまたはタッチパネルコントローラの設定を行うことができます。

・X 軸反転

有効にするとタッチした際の X 座標が反転して出力されます。

デフォルト「チェックなし」

・Y 軸反転

有効にするとタッチした際の Y 座標が反転して出力されます。

デフォルト「チェックなし」

・回転

タッチした際に選択した「0」「90」「180」「270」度回転した XY 座標が出力されます。

デフォルト「0 度」

7-2. タッチ入力設定



・タッチ入力

コンボボックスで選択しているドライバーのタッチ入力の動作を設定できます、設定を変更後に登録を押下して下さい。

◇タップ通知タイミング

●通常モード

タッチダウン操作でタッチダウンを通知、タッチアップ操作でタッチアップを通知する。

●離れたときクリック

タッチアップ操作のタイミングでタップ(タッチダウン、タッチアップ)を通知する。

●タッチしたときクリック

タッチダウン操作のタイミングでタップ(タッチダウン、タッチアップ)を通知する。

デフォルト:通常モード

・タッチ音

コンボボックスで選択しているドライバーのタッチ音の動作を設定できます、設定を変更後に登録を押下して下さい。

◇鳴動タイミング

- 無効

タッチ音なし。

- タッチアップ時

タッチアップ操作時にタッチ音を鳴らす。

- タッチダウン時

タッチダウン操作時にタッチ音を鳴らす。

- タッチダウン中

タッチダウン操作からタッチアップ操作の間、タッチ音を鳴らす。

デフォルト: 無効

◇周波数[Hz]

タッチ音の鳴動周波数を設定できます。

37 Hz～32767 Hz の範囲で設定できます。

鳴動タイミングが無効の場合は、無視されます。

デフォルト: 1000 Hz

◇継続時間[ms]

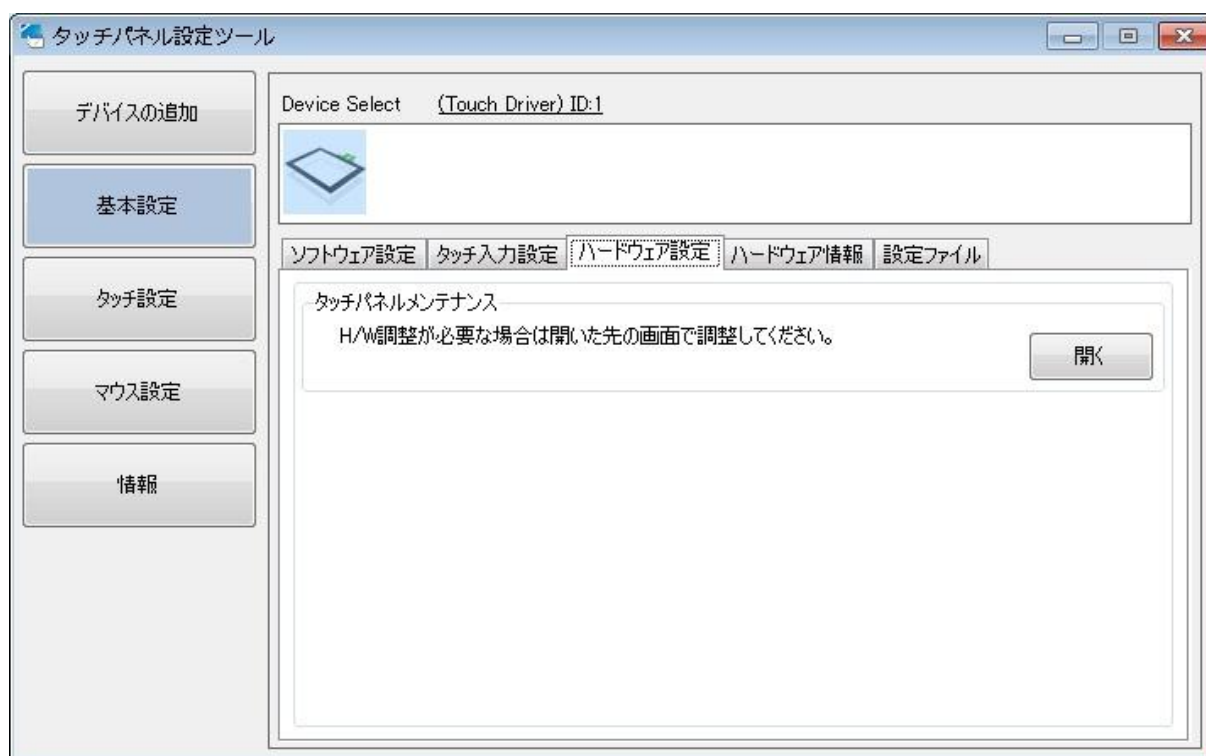
タッチ音の鳴動継続時間を設定できます。

1 ms～5000 ms の範囲で設定できます。

鳴動タイミングが無効、または、タッチダウン中の場合は、無視されます。

デフォルト: 55 ms

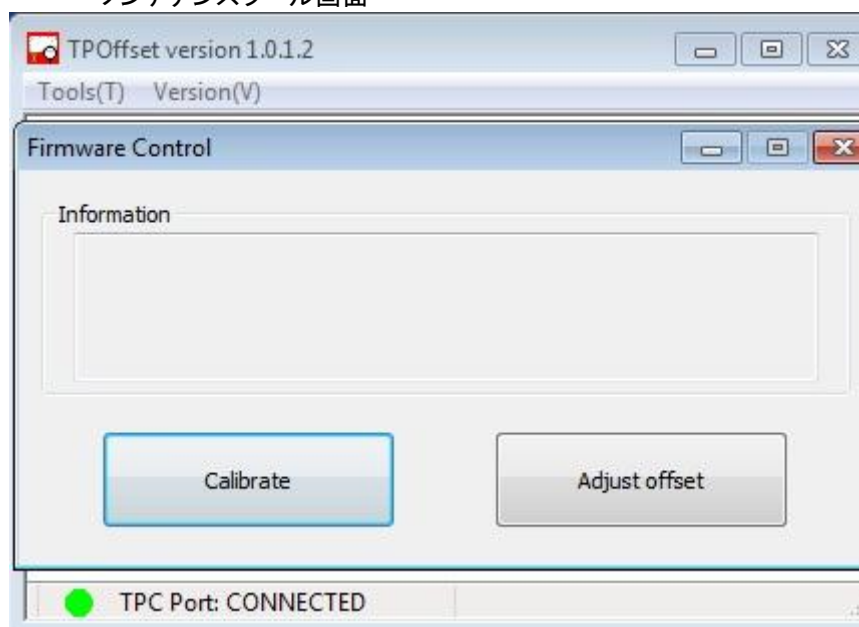
7-3. ハードウェア設定



・タッチパネルメンテナンス (TPOffset)

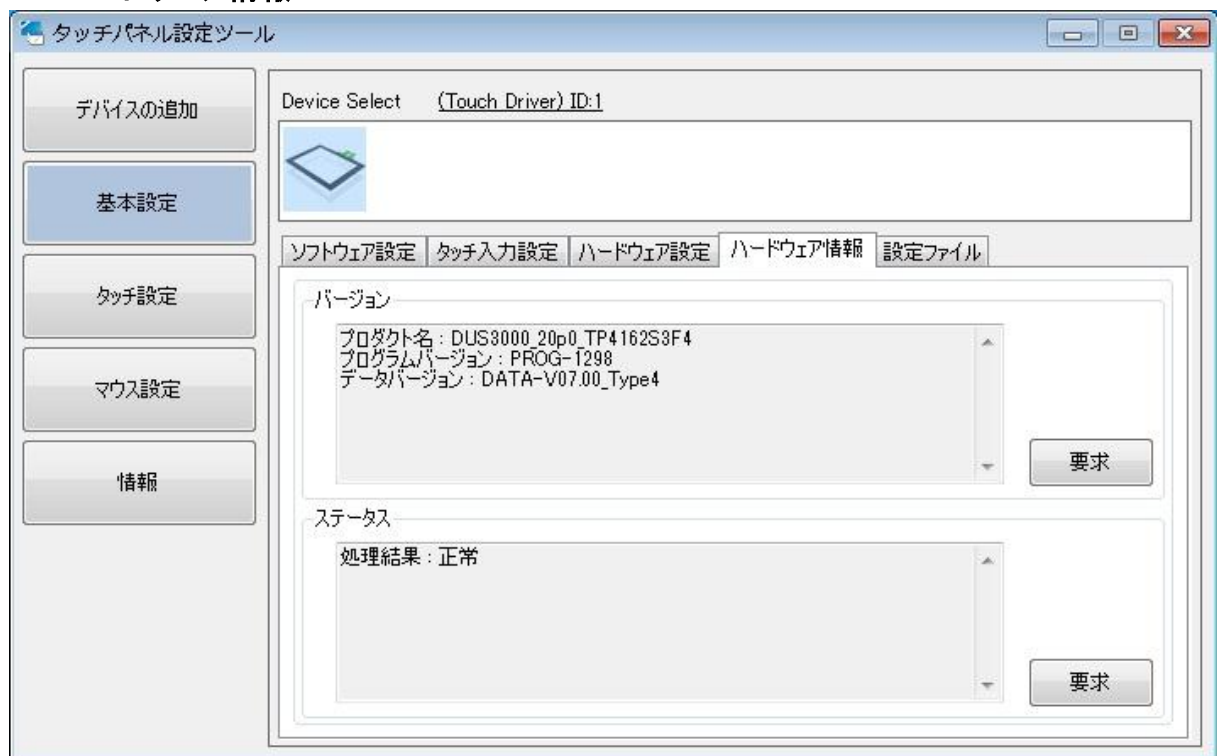
現在選択されているドライバーまたはタッチパネルコントローラのメンテナンを実行できます。
開くを押下して下さい。

メンテナンスツール画面



※メンテナンスツール起動中は設定ツールの操作が行えません。
※メンテナンスツールの操作方法については、メンテナンスツールの操作マニュアルを参照下さい。

7-4. ハードウェア情報



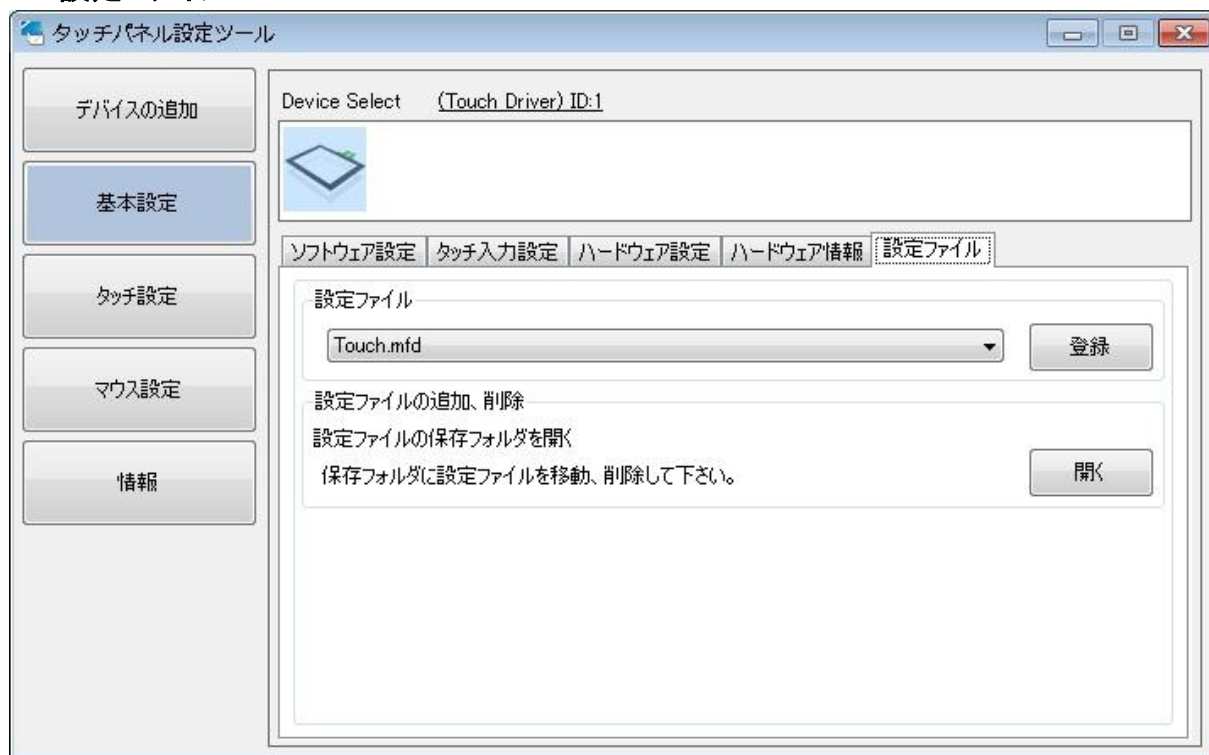
・バージョン

現在選択されているドライバーまたはタッチパネルコントローラのバージョンを確認できます。
要求を押下する事で接続されているコントローラのバージョンが表示されます。

・ステータス

現在選択されているドライバーまたはタッチパネルコントローラのステータスを確認できます。
要求を押下する事で現在のステータスが表示されます。

7-5. 設定ファイル



・設定ファイル

現在選択されているドライバーまたはタッチパネルコントローラの設定ファイルを変更できます。
設定ファイル選択後に更新を押下して下さい。

「Touch.mfd」: タッチ出力を使用する場合
「Mouse.mfd」: マウス出力を使用する場合

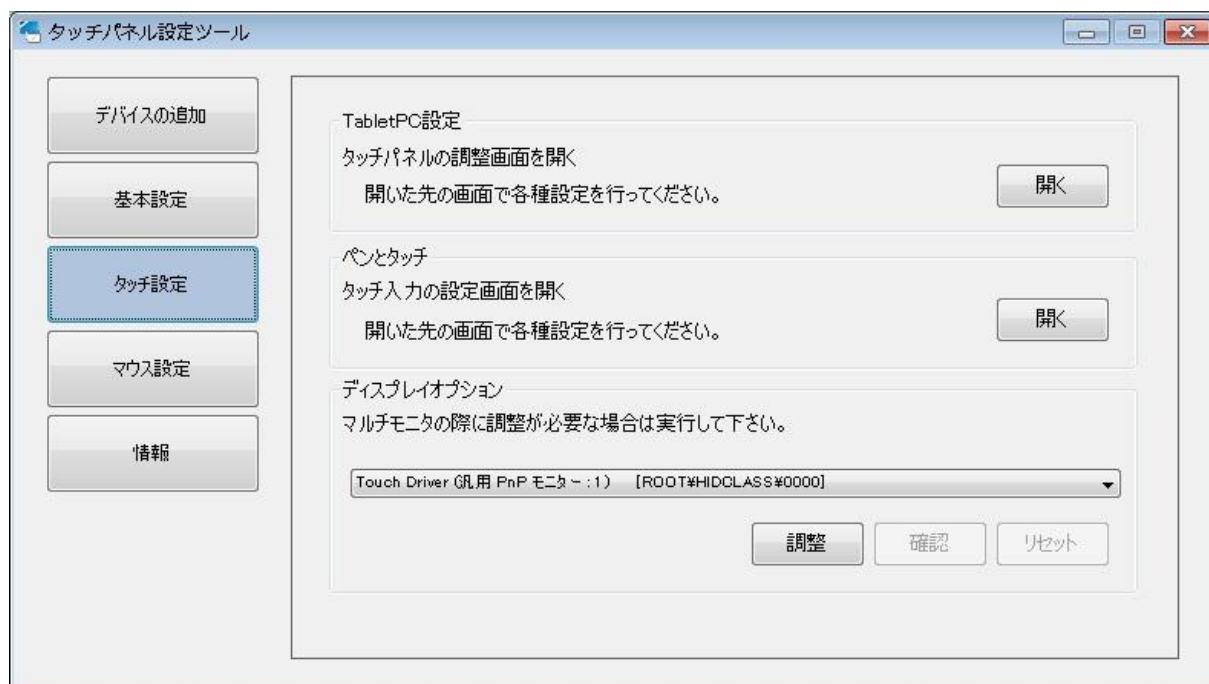
初期設定ファイルは「Touch.mfd」です。

・設定ファイルの追加、削除

Windows の Explorer から設定ファイルの追加、削除が出来ます、開くを押下して下さい。

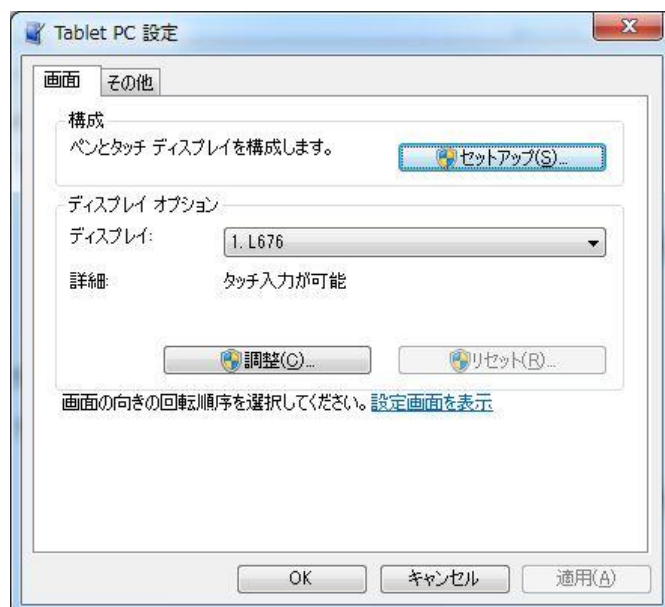
8. タッチ設定

Windows7/8 使用時のみ本画面は有効となります。



■TabletPC 設定

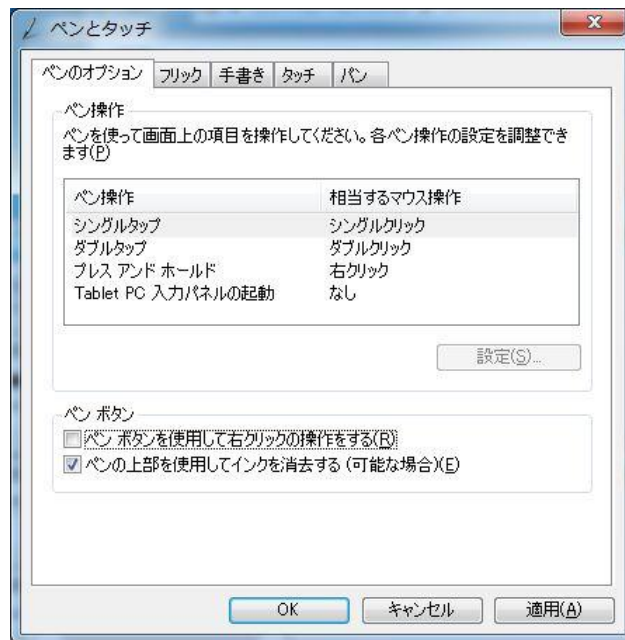
「開く」を選択すると Windows 標準の設定画面が表示されます。



タッチディスプレイの構成や、キャリブレーションを行う事が出来ます。

■ペンとタッチ

「開く」を選択すると Windows 標準の設定画面が表示されます。



タッチ入力の調整や、フリック、ジェスチャの設定が出来ます。

■ディスプレイオプション

・調整

ドライバー毎にソフトウェアキャリブレーションを実行する事が出来ます。
実行する場合はドライバーを選択後、「調整」を押下して下さい。

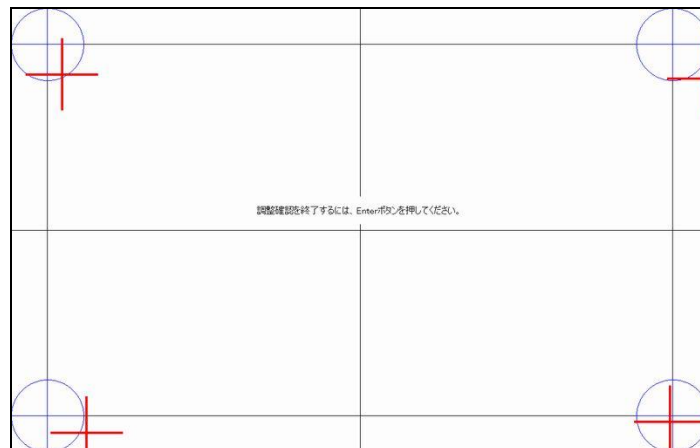
マルチモニタ環境で調整が必要な場合のみ本機能を実行して下さい。
詳細については「8-2. タッチパネルの調整方法」を参照して下さい。

・リセット

調整結果を初期化する場合はリセットを実行して下さい。

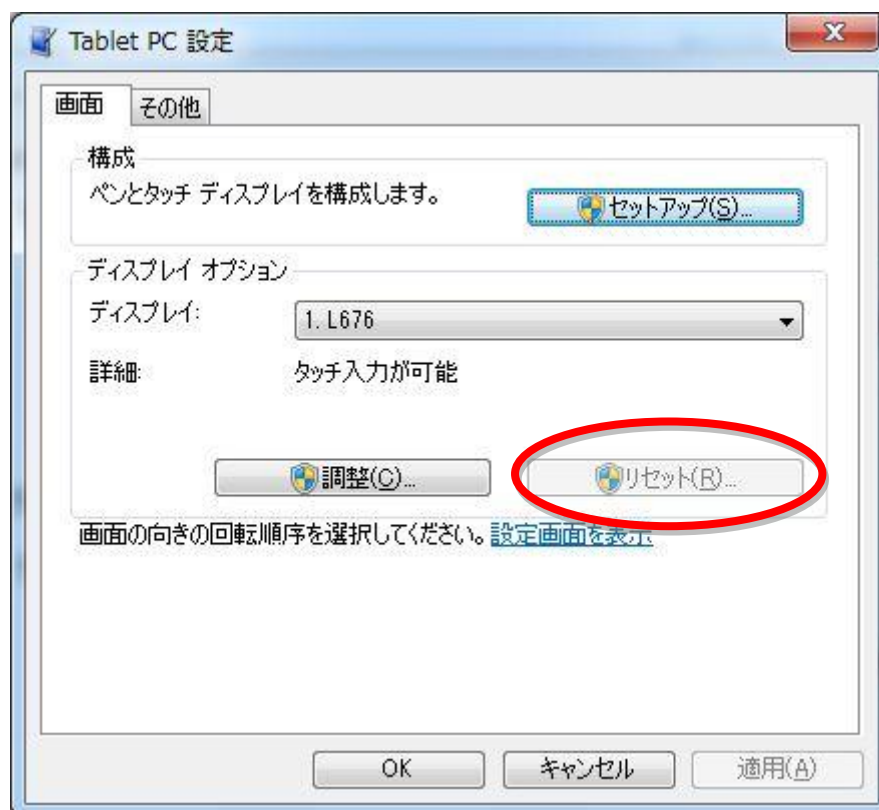
・確認

調整データを確認する事が出来ます。
以下の様に調整時の理想点が青色で、タッチした補正点が赤色で表示されます。



確認を終了する場合、「Enter」を入力して下さい

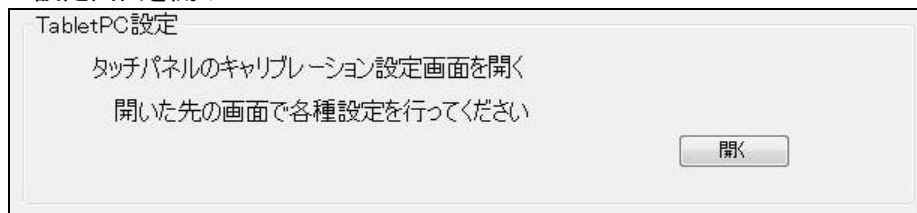
注意)本機能を用いて調整を行う場合は Windows 標準の調整機能は使用しないで下さい。
既に設定済みの場合は事前にはリセットが必要です。



8-1. タッチパネルの構成

Windows7/8 上でタッチパネルを使用する場合、以下の設定が必要となります。

1. TabletPC 設定画面を開く



2. 「構成」より「セットアップ」を選択します。



3. 画面にメッセージが表示されているタッチパネルをタッチします



4. ディスプレイの数だけ「3」を実行します。

上記設定完了後、モニタ上のタッチパネルをタッチするとそのモニタ上にカーソルが表示されるようになります。

8-2. タッチパネルの調整方法

1. タッチ設定画面でドライバー選択後、ディスプレイオプション「調整」を押下します。
2. 選択したドライバーのタッチパネルに紐付いているモニタに以下の調整画面が表示されます。

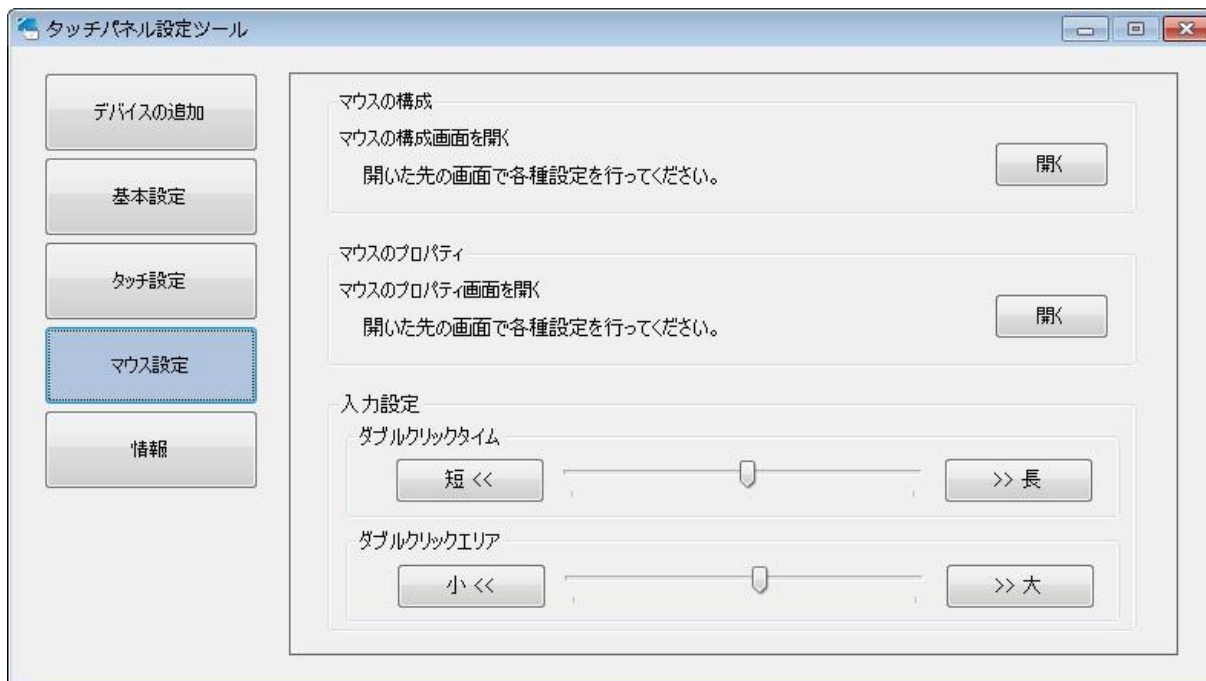


3. 画面上のマーカーの中心をタッチして下さい、左上、右上、左下、右下の順に表示されます。
4. 全てのマーカーをタッチ後以下の様な画面が表示されます。
以下の様に調整時の理想点が青色で、タッチした補正点が赤色の十字で表示されます。



5. 画面をタッチし調整されている事を確認します。
正しく調整出来ていた場合は「Enter」を入力し完了します。
もう一度調整する場合は「Space」、取消す場合は「ESC」を入力します。

9 マウス設定



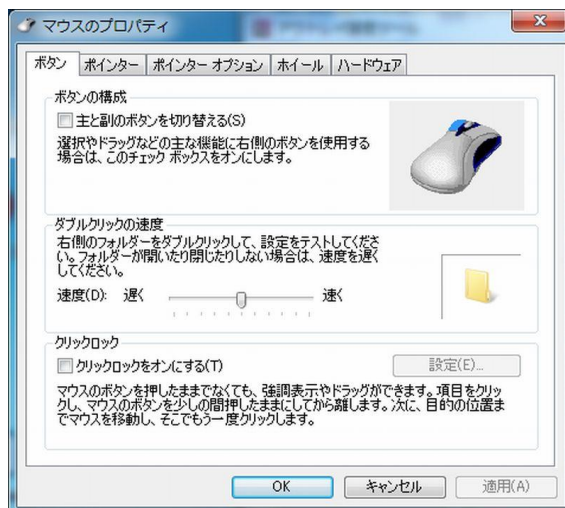
■マウスの構成

「開く」を選択するとマウスの構成画面が表示されます。

詳細については次ページの「9-1. マウスの構成画面」を参照して下さい。

■マウスのプロパティ

「開く」を選択すると Windows 標準のマウスのプロパティ画面が表示されます。



■入力設定

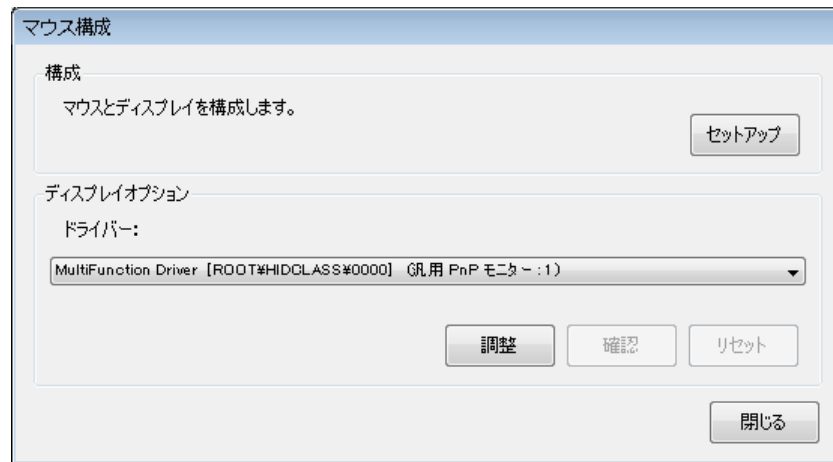
・ダブルクリック時間

ダブルクリックとして認識される時間を設定できます。

・ダブルクリック範囲

ダブルクリックとして認識される範囲を設定できます

9-1. マウスの構成画面



■構成

マウスとモニタの紐付けを実行します。
実行する場合は「セットアップ」を押下して下さい。

詳細については「9-2. マウスの構成方法」を参照して下さい。

■ディスプレイオプション

・調整

ドライバー毎にソフトウェアキャリブレーションを実行する事が出来ます。
詳細については「9-3. マウスの調整方法」を参照して下さい。

・リセット

調整結果を初期化する場合はリセットを実行して下さい。

・確認

調整データを確認する事が出来ます。
以下の様に調整時の理想点が青色で、タッチした補正点が赤色で表示されます。



確認を終了する場合、「Enter」を入力して下さい

9-2. マウスの構成方法

1. マウスの構成画面で「セットアップ」を実行します。
2. 一番左のモニタから順に以下の様な画面が表示されます。



3. 画面上のタッチパネルを2回タッチします。
4. タッチされたタッチパネルが画面上に表示されます。



5. 現在のモニタの設定が完了した場合、「Enter」を入力します。
複数のモニタが存在する場合は次のモニタで手順 2 の画面が表示されます。
6. 最後のモニタで「Enter」を入力すると設定完了です。
途中でキャンセルする場合は「ESC」を入力します。

9-3. マウスの調整方法

1. マウスの構成画面でドライバー選択後、「調整」を実行します。
2. 選択したドライバーのタッチパネルに紐付いているモニタに以下の調整画面が表示されます。



3. 画面上のマーカーの中心をタッチして下さい、左上、右上、左下、右下の順に表示されます。
4. 全てのマーカーをタッチ後以下の様な画面が表示されます。
以下の様に調整時の理想点が青色で、タッチした補正点が赤色の十字で表示されます。



5. 画面をタッチし調整されている事を確認します。
正しく調整出来ていた場合は「Enter」を入力し完了します。
もう一度調整する場合は「Space」、取消す場合は「ESC」を入力します。

10.情報

各種情報を表示します。



ドライバー及び、設定ツールのバージョン情報が確認できます。

DUS-DD v1.3.6.13 取扱説明書

2013 年 7 月 3 日 発行

©2013 DMC Co., Ltd.

本書の再配布を認めますが、本書の改変を禁止します。

株式会社ディ・エム・シー

<http://www.dmccoltd.com/>

〒108-0074 東京都港区高輪 2-18-10 高輪泉岳寺駅前ビル 11F

Phone 03-6721-6731 Fax 03-6721-6732